



大浦工測株式会社

当社は、SDGsの達成に向けて後述の取組みを含め社内外に好循環を生み出す取組みを推進してまいります。「私たちは正しく『測る』を通して社会に貢献する」という経営理念の下、測量のプロフェッショナルとして皆様の生活インフラを下支え、社会課題の解決に向けた事業活動を推進していくことをここに宣言します。

2022年6月30日
大浦工測株式会社
代表取締役社長：大浦 章

SDGs宣言

人権・労働

従業員の健康意識を高め、健康経営に配慮した職場環境を構築します。

<具体的な取組み内容>

- 社内の健康意識の向上を目指し、健康診断結果を賞与の評価に加算。
- 24時間対応可能なメンタルヘルス相談窓口を設置
毎月安全衛生協議会を開催し、さらには年に2回の安全大会の開催。
- 毎朝全員でラジオ体操の実施。

<関連のあるゴール>



環境

脱炭素・省エネの取組を通じて、事業活動がもたらす環境負荷の低減に貢献します

<具体的な取組み内容>

- LED照明の導入。
- 電気自動車の導入。
- 再生可能エネルギーの導入。再生可能エネルギー比率50%を目標。
- 調達不可な補修部品等を3Dプリンターにより製作・修理。工具類の長期利用を推進。
- 相乗り推進活動、公共交通機関利用を推進。

<関連のあるゴール>



サービス

自社のサービス・技術の品質・安全性を確保し、顧客満足度を追求します。

<具体的な取組み内容>

- サービス、安全作業に関する方針・目標の設定・徹底。常に意識できるよう野帳を活用。
- 最新測量技術によりインフラ点検等のDX化を推進し、人手不足の解消及びコスト・工期の圧縮を実現。
- 測量技能の平準化、レベルアップを目的にマニュアル化を行い「施工マニュアル講習」を実施。

<関連のあるゴール>



社会貢献・地域貢献

地方公共団体や地域との連携により生きた社会貢献・地域貢献を目指します。

<具体的な取組み内容>

- 地域の食品業者との提携を通じ、食品ロス削減への取組を社を挙げて促進。
- 東京都の工業高校での測量技術講習会の実施。
- 現場や職場環境の改善と地域との連携を深める為、地域の清掃活動を推進。

<関連のあるゴール>



・SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、国連で採択された2030年までの国際目標です。
・経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成され、「地球上の誰一人取り残さない」ことを誓っています。

